



～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

ゲームやスマホに支配されない生活づくりで、豊かな人生を！

悠美館の入口付近にある喫茶コーナーが多くの子供たちの憩いの場となっていることをたいへんうれしく思っています。ほとんどの子供たちが、携帯ゲーム機やスマホでゲームなどを楽しんでいます。

一方、長時間の使用に「大丈夫かな？」と心配にもなります。

尾花沢市教育委員会では、今年度より、子供たちが夢と志をもてるように「夢・志教育」に取り組んでおります。具体的には、これまで

もお伝えしてきた「先輩から学ぶキャリア教育」や「F-Tスクール」、そして各校独自で実施している「知る・体験する・自ら動く」教育活動を実施しています。

一人ひとりが夢と志をもつことができれば、そのために、**小中学生の現在だからできること、しなければならぬことが自ずと決まってくるはず**です。そのことを基盤に、**1日の生活を設計(P)し、実行(D)し、振り返り(C)、改善(A)できる力の育成**を目指しています。

尾花沢市小中学生のゲーム機、スマホの所有率は右の表のとおりで、毎年増加傾向にあります。また、ゲームやスマホを使う時間が多く、学習時間が少ないことが本市の現状です。

自分の夢や志のために、スマホやゲームに支配されない、逆に上手に利用できるおばねっ子を育てたいものです。そのために、**親子一緒に生活習慣づくりとして各家庭でのルール作りを提案**します。山形県教育委員会が出している「子育て5か条」や尾花沢市PTA連合会で話し合われた「携帯・スマホ・ゲーム機使用の約束」を参考にいただければと思います。

私の子供もスマホゲームでストレス発散しています。「ゲーム機やスマホを使うな」ということではありません。小中学生の皆さん、今後も悠美館の喫茶コーナーに来て、楽しく過ごしてください。ただし、長時間の使用はほどほどに！



めざす子供像

幼保こ：心身ともに健康で、生活のきまりを守り元気に活動する幼児

小学校：**夢をもち**、友だちと協力しながら学習や運動にねばり強く取り組む児童

中学校：**志をもち**、互いに切磋琢磨しながら「知力・体力・心」を高め合う生徒

夢と志

「自分はどうなりたいのか」
「自分はどう生きていくのか」
「自分はどんな人間になりたいか」

夢・志教育

「自分はどのような形で社会と関わるか」
「自分の興味・関心はどこにあるのか」
「どんな力を発揮して人生を歩みたいか」

R5 尾花沢市小中学生の所有率

| | ゲーム機 | スマホ |
|-----|-------|-------|
| 小学校 | 63.0% | 28.5% |
| 中学校 | 73.0% | 75.9% |

今日はゲーム何時までの予定なの？

今日は、6時30分までよ。あと10分。

かしこく付きまろ

TVやスマホ しっかり守ろう わが家のルール

※1 子どもの頃 親にほめられながら、がまんする心や社会のルール等を教えてもらった人は、「物事に前向きに取り組み意欲」が高くなる傾向にあります。 「やまがた子育て5か条」より

携帯・スマホ・ゲーム機使用の約束 (尾花沢市PTA連合会で統一した取組)

「原則、小学生は午後9時以降、中学生は午後10時以降、携帯電話やスマートフォン・ゲーム機を保護者が預かり、翌朝午前6時30分まで使用させないようにします。」

この取り組みで、子供の「ネットトラブル・ネットいじめ・ネット依存」を防いでいきましょう。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330